

鳴海餅本店SDGs

持続可能な社会の実現に向けて

令和3年3月3日

1,SDGsとは？

● Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)

▶ SDGsは2015年9月の国連サミットで採択された、持続可能な世界を達成するために掲げられた2030年までの目標です。

鳴海餅本店もこの目標に対して主体的に取り組み、持続可能な社会を実現します。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



2, 私たちの実益にも叶うSDGs

化石燃料/ゴミ償却=CO2



温暖化



異常気象/
気候変動



新しい感染症の流行



農作物への被害/
品質の悪化



収量の低下

価格の高騰



需要の消失



収益の悪化

3,鳴海餅本店が取り組む5つの主要目標とターゲット

1 貧困をなくそう

1-2, 2030年までに、各国定義によるあらゆる次元の貧困状態にある、全ての年齢の男性、女性、子供の割合を半減させる。



2 飢餓をゼロに

2-1, 2030年までに、飢餓を撲滅し、全ての人々、特に貧困層及び幼児を含む脆弱な立場にある人々が一年中安全かつ栄養のある食料を十分得られるようにする。



2-3, 2030年までに、土地、その他の生産資源や、投入財、知識、金融サービス、市場及び高付加価値化や非農業雇用の機会への確実かつ平等なアクセスの確保などを通じて、女性、先住民、家族農家、牧畜民及び漁業者をはじめとする小規模食料生産者の農業生産性及び所得を倍増させる。

8 働きがいも経済成長も



8-5, 2030年までに、若者や障害者を含む全ての男性及び女性の、完全かつ生産的な雇用及び働きがいのある人間らしい仕事、並びに同一労働同一賃金を達成する。

8-6, 2030年までに、就労、就学及び職業訓練のいずれも行っていない若者の割合を大幅に減らす。

8-9, 2030年までに、雇用創出、地方の文化振興・産品販促につながる持続可能な観光業を促進するための政策を立案し実施する。

12 つくる責任 つかう責任



12-2, 2030年までに天然資源の持続可能な管理及び効率的な利用を達成する。

12-3, 2030年までに小売・消費レベルにおける世界全体の一人当たりの食料の廃棄を半減させ、収穫後損失などの生産・サプライチェーンにおける食品ロスを減少させる。

12-5, 2030年までに、廃棄物の発生防止、削減、再生利用及び再利用により、廃棄物の発生を大幅に削減する。

12-8, 2030年までに、人々があらゆる場所において、持続可能な開発及び自然と調和したライフスタイルに関する情報と意識を持つようにする。

13 気候変動に具体的な対策を



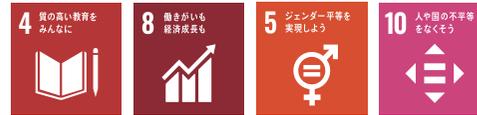
13-3, 気候変動の緩和、適応、影響軽減及び早期警戒に関する教育、啓発、人的能力及び制度機能を改善する。

4,鳴海餅本店のバリューチェーンにおけるSDGsマッピング

正の影響の最大化



安心安全かつ持続可能な商品の提供体制の構築



ハツラツと自分らしく活躍・成長できる社内環境の整備



省資源につながる販売手法の推進



設備の省エネ化・自然エネ活用による環境負荷低減



バリューチェーンにおける食品ロスの削減



負の影響の最小化

5,鳴海餅本店5つの取組み

弊社では以下の「5つの取組み」を通じて、持続可能な社会の構築に向けて具体的なアクションを実施して参ります。

- ①安心安全かつ持続可能な商品の提供体制の構築
- ②ハツラツと自分らしく活躍・成長できる社内環境の整備
- ③設備の省エネ化と再生エネルギー利用の促進
- ④本店バリューチェーン上における資源ロスの削減
- ⑤省資源につながる販売手法の推進



6,鳴海餅本店6つの取組み-①

①安心安全かつ持続可能な商品の提供体制

- ・ 基幹原料である糯米/小豆/生粟に関して国産100%とし、産地および問屋と連携し、透明性の高い持続可能な生産/供給体制を維持する。
- ・ その他の材料に関しては国産原料の使用を奨励/推進する。
- ・ HACCPの考え方を取り入れた衛生管理手法に基づき、食の安心安全の担保に厳格に取り組む。



8,鳴海餅本店6つの取組み-③

③ハツラツと自分らしく活躍、成長できる社内環境整備

- ・菓子の製造販売に必要な技量/知識の習得に必要な学習支援を充実させる。
- ・京都及び日本の文化風習への理解を深める為、観光協会等が定める資格の取得。及び地域行事への参加を奨励し、これに必要な支援を行う。
- ・人種、性別、ハンディキャップ、その他あらゆる差別に明確に反対し、各個人の能力に適した仕事、それに伴う評価の可視化に取り組む。
- ・既存のやり方に囚われない自由な発想に基づき、高付加価値かつ高いUXを目指し、働き方の刷新を目指す。



9,鳴海餅本店6つの取組み-④

④設備の省エネ化と自然エネルギー利用の促進

- ・地球温暖化へのアクションとして既存設備の省エネ化を推進し、継続的な節電節水による省資源経営に取り組む。
- ・自然エネルギーもしくは再生可能エネルギーの利用を奨励する。
- ・カーボンニュートラルな社会の達成に向けて必要な設備備品への更新を奨励する。



10,鳴海餅本店6つの取組み-⑤

⑤バリューチェーンにおける食品ロスの削減

- ・ 製造時に発生する食品ロスを最低限にする為、技術の向上、機械設備の更新を推進する。
- ・ 先端技術やマンパワーを活用し機会損失と食品ロスのバランス最適化を目指す。
- ・ 商品の保管可能期間の延長。もしくは保管期間の長い商品の開発を通じて廃棄ロスの削減を目指す。
- ・ 廃棄品及び廃棄物の利活用に向けて、多様なステークホルダーと連携する。



11,鳴海餅本店6つの取組み-⑥

⑥省資源につながる販売手法の推進

- ・簡易包装の推進。
- ・事務作業における紙媒体の電子化を推進し、使用量の削減を目指す。
- ・プラパックの使用料削減と代替品及び類するサービスの模索。
- ・顧客の行動変容を促す取り組み、またその情報の発信。
- ・店頭備品及び事務用品における脱プラスチックの推進及び使用量の削減。
- ・

